

東北大学未来型医療創成センター
生体高分子構造解析グループ 教員公募要項

東北大学未来型医療創成センター(INGEM)は、未来型医療の実現を目指して設立されたセンターで、遺伝要因、環境要因と疾病との関係性の解明をめざして世界最高水準の研究とその成果の臨床実装並びに教育を行うことを目的とした機関です。その実現に向け、東北メディカル・メガバンク機構や医学系研究科、東北大学病院、薬学研究科など学内の11機関が連携して研究開発を進めています。

生体高分子構造解析グループは、疾患の病因究明や創薬を目指して、特にクライオ電子顕微鏡法を用いた疾患関連タンパク質の構造機能解析を積極的に進めています。本センターには最新鋭の 300kV クライオ専用透過型電子顕微鏡に加えて、クライオ電子線トモグラフィー法のための集束イオンビーム・走査型電子顕微鏡も最近導入され、単粒子解析とトモグラフィー解析を組み合わせることで、疾患発症のメカニズムを分子レベルで明らかにし、治療法の開発や創薬に貢献できるよう日々研究開発に取り組んでいます。

本公募では、こうした構造生物学のアプローチでの研究開発に意欲的に取り組む助教または講師を募集します。

1. 募集人員： 1名
2. 採用予定日： 2025年6月1日
3. 職名： 助教または講師
4. 職務内容：
 - ① クライオ電子顕微鏡法を用いた生体分子の構造機能解析
 - ② クライオ電子線トモグラフィー法による生体内環境下での高次構造解析
 - ③ 構造生物学的アプローチでの研究開発
 - ④ 電子顕微鏡の運営・管理
5. 応募資格：
 - ① 博士の学位を取得済、あるいは着任時までに取得見込であること。
 - ② クライオ電子顕微鏡法によるタンパク質の立体構造解析の経験および知識を有し、上記の職務内容に興味があること。
 - ③ タンパク質の発現・精製の経験および知識を有することが望ましい。
 - ④ クライオ電子線トモグラフィー法による解析や、創薬研究開発に関する経験及び知識を有することが望ましい。
 - ⑤ 他の共同研究者と協調性をもって研究目標の達成に向けた努力ができること。

6. 勤務地: 〒980-8573 仙台市青葉区星陵町2-1
東北大学未来型医療創成センター
7. 任期: 2025年6月1日から2029年3月31日
(予算・事業進捗及び勤務成績等の状況による)
8. 給与等:
① 国立大学法人東北大学職員給与規程に基づき支給(年俸制)
② 本学給与規程に基づき、通勤手当を支給
③ 文部科学省共済組合(短期給付、厚生年金保険、退職等年金給付)
労働保険(雇用保険、労働者災害補償保険)に加入
9. 勤務時間等:
① 勤務時間: 専門業務型裁量労働制
② 休日: 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
③ 有給休暇等: 採用日に応じた日数が付与される。その他特別休暇有
10. 提出書類:
① 履歴書1通(本学所定様式。写真を貼付)
② 研究業績目録(本機構所定様式。 <https://www.megabank.tohoku.ac.jp/tommo/staff>)
③ 研究の経緯(800字程度)
④ 研究計画・抱負(800字程度)
⑤ 主要な論文2編以内
11. 書類提出先等:
〒980-8573 仙台市青葉区星陵町2-1 東北メディカル・メガバンク機構 総務係
待遇等に関する問合せ先: 総務係 電話 022-728-3964
職務内容に関する問合せ先: 小柴 生造 電話 022-274-6016
Mail: koshiba * megabank.tohoku.ac.jp
(* を@に置き換えて送信してください)
- ※不採用の場合応募書類を返却しません。こちらで責任を持って破棄します。
※応募の際は封筒表に「生体高分子構造解析グループ 教員応募」と朱書きしてください。
12. 提出期限: 2025年3月31日(月)必着
13. 選考方法: 書類選考のうえ面接(オンライン可)により決定します。
※書類審査は適宜行います。適任者が見つかれば次第公募を締め切ります。

14. その他:

・東北大学は多様性、公正性、包摂性(Diversity, Equity & Inclusion : DEI)を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <http://tumug.tohoku.ac.jp/dei/>

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

http://tumug.tohoku.ac.jp/tu_guideline_rev2-2/

・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員22名)、青葉山みどり保育園(定員116名)および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園(定員120名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

<http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>

人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>